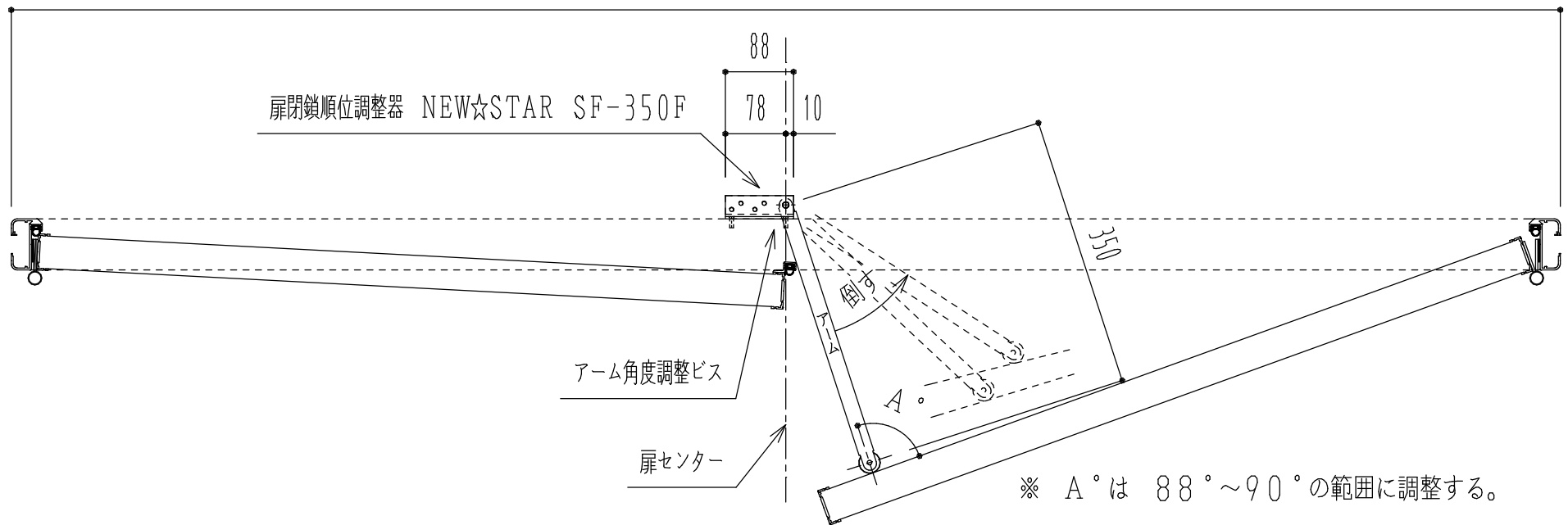


W $\geq$ 2000 (2000未満はSF-250Fを使用)



(扉閉鎖順位調整器とは)

扉が常開式の防火戸であった時、火災発生時には温度ヒューズや煙感知器などに連動して扉を自閉させなければなりません。この時、両開扉の場合は左扉と右扉の閉鎖順位が逆にならないための装置も必要です。これが扉閉鎖順位調整器です。本来、扉閉鎖順位調整器は常開式の両開防火戸のために考えられた装置ですが、防火戸でなくともこれを利用できます。両開きの左扉と右扉の双方にクローザーを付けて両扉を頻繁に開閉する時などに便利です。本図は当社DR型フラッシュドアに順位調整器を付ける場合の要領図です。

